池袋聖公会　東京聖マルチン教会

練馬聖ガブリエル教会　合同

大斎始日(灰の水曜日)礼拝

日時　：　2017年 3月 1日 (水) 10:30～11:30

場所　：　練馬聖ガブリエル教会(日本聖公会東京教区)

司式：司祭　卓　志雄 (練馬聖ガブリエル教会牧師・東京聖マルチン教会管理牧師)

説教：司祭　橋本克也 (池袋聖公会嘱託司祭)

補式：司祭　河野裕道 (環状教会 G 嘱託司祭)

会場：練馬聖ガブリエル教会(練馬区小竹町 1-32-6　☎03-3955-0682)

この日から復活日まで大斎節が始まります。灰の水曜日という名前は、この日に司祭が灰（前年のしゅろの主日に聖別されたしゅろの枝の灰）で信者の額または頭に十字の印をつけながら「あなたはちりであるから、ちりに帰らなければならないことを覚えなさい。罪を離れてキリストに忠誠をつくしなさい。」と唱えます。灰は最終的には塵と終わる人間の儚さを思い起こさせるために使われます。しかし古くは灰が石鹸の代用品として洗浄に用いられてきたことから、浄化や再生（つまり人間の罪が贖われ、新たな力がもたらされる）といった肯定的な意味もこの儀式にこめられています。